一般演題

9月19日(木) 第5会場(ルーム2)

13:10~13:50

情報分析 分類

座長: 枝光 尚美(地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 診療情報管理室 室長)

演題番号	演題名	演者	所属施設名
1-5-1-1	DPCコーディングの管理向上(効率化と標準化を求めて)	西山 謙	九州大学病院
1-5-1-2	[「退院患者調査」から見たDPCコーディングの検証]	小澤貴久代	社会医療法人駿甲会コミュニティーホスピタル甲賀病院 診療情報管理課
1-5-1-3	CCPマトリックスに対する適切なコーディングの実践	真野 圭視	淀川キリスト教病院 医事課
1-5-1-4	診療情報管理士の視点で行うDPCコーディングの検討	齋藤 知子	信州大学医学部附属病院 経営推進課
1-5-1-5	ICD-10病名の2013年版における電子カルテ対応	西山 謙	九州大学病院

13:55~14:35

情報分析 分類

座長: 板垣 恭子(大阪市立総合医療センター 医療安全管理部 担当係長)

演題番号	演題名	演者	所属施設名
1-5-2-1	SOFAスコアの入力と精度の検証	仲宗根正太	社会医療法人敬愛会 中頭病院
1-5-2-2	データ提出 様式1を用いた、退院サマリ手術情報登録 精度向上への取り組みについて	岩田 潤一	独立行政法人国立病院機構 広島西医療センター 事務部 企画課 業務班 算定病歴係 診療情報管理室
1-5-2-3	医師と診療情報管理士の共同によるコーディング精度向上の取り組みについて	目黒 康平	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター
1-5-2-4	介護保険認定調査票のICF(国際生活機能分類)による試行的記述	本野 勝己	川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療情報学科
1-5-2-5	間違えやすい疾病コーディングの特性の検証	坂井さなえ	新潟医療福祉大学 医療経営管理理学部 医療情報管理学科

14:40~15:20

情報分析 分類

座長: 柏倉 夏枝(山形市立病院 済生館 医療情報管理室 主任診療情報管理士)

演題番号	演題名	演者	所属施設名
1-5-3-1	減算対象病名回避のためのカルテ検証時に必要な知識の均一化	松岡季美子	上尾中央総合病院 情報管理部 医療情報管理課
1-5-3-2	効率的なDPCデータの作成と精度向上への取り組み	岸田 圭司	地方独立行政法人山口県立総合医療センター
1-5-3-3	抗菌薬投与症例における傷病名登録精度の検討 ~SBT/ABPC投与症例について~	海野 博資	岡山旭東病院 診療情報管理室
1-5-3-4	国際生活機能分類(ICF)に基づいた血液透析患者の生活機能評価	廣瀬 弥幸	医療法人陽蘭会 広瀬クリニック
1-5-3-5	疾患テーマ別診療サマリ機能(クリニカルダッシュボードシステム)の構築	村田 泰三	大阪大学医学部附属病院 医療情報部

15:25~16:05

情報分析 分類

座長: 松浦 はるみ(F・Cフチガミ医療専門学校 非常勤講師)

演題番号	演題名	演者	所属施設名
1-5-4-1	傷病名の精度管理	西山 謙	九州大学病院
1-5-4-2	手術記録の整備と早期作成率向上への取り組み	長野ひとみ	社会医療法人石川記念会 HITO病院 診療情報管理課
1-5-4-3	傷病名に関するデータ精度向上における課題と対応策の検討 ~未コード化傷病名と標準病名マスターについて~	亀井 純子	日本鋼管福山病院 医療情報部 医療情報室
1-5-4-4	傷病名の精度向上を目的とした標準病名マスタの曖昧な傷病名への対応とその影響分析	岩穴口 孝	鹿児島大学病院 医療情報部
1-5-4-5	診療記録の術後日数における特定表現記載の自動正誤判別	水谷 駿介	株式会社メハーゲン 医療経営支援課

16:10~16:50

情報分析 分類

座長: 秋岡 美登恵(学校法人ありあけ国際学園 保健医療経営大学 保健医療経営学部 准教授)

演題番号	演題名	演者	所属施設名
1-5-5-1	診療情報管理士によるDPCコーディング退院前チェック介入の取り組み	山元 大介	香川県立中央病院 診療情報管理室
1-5-5-2	DPC導入に伴うICDコーディングの問題点第16報: DPC/PDPSコーディングテキスト2020年度改定かかる課題	阿南 誠	川崎医療福祉大学 医療マネジメント学部 医療情報学科
1-5-5-3	診療録担当医と診療情報管理士の多職種連携による診療録記載率向上への取り組み	佐野 令奈	順天堂大学医学部附属順天堂医院 診療録管理室
1-5-5-4	生活機能と生活の質の相関についての検討	廣瀬 弥幸	医療法人陽蘭会 広瀬クリニック
1-5-5-5	退院時予約における退院14日以内の記載率90%を維持するためのトライアングル手法	高久加奈子	独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター 診療情報管理室

16:55~17:35

情報分析 分類

座長: 海野 博資(公益財団法人操風会 岡山旭東病院 診療情報管理室 室長)

演題番号	演題名	演者	所属施設名
1-5-6-1	退院時サマリーの14日以内の完成率向上に向けた取り組み	大谷健二郎	つるぎ町立半田病院 医事課
1-5-6-2	退院時サマリ完成率向上への取り組み	窪田 彩香	埼玉医科大学病院 診療情報管理室
1-5-6-3	退院サマリー 14日以内記載率90%以上の継続と100%達成に向けての取り組みについて	花島 早織	大崎市民病院 臨床支援室 臨床支援係 診療情報管理担当
1-5-6-4	退院時予約記載率向上と診療記録の質的監査への取り組み -適時調査と日本病院機能評価を受審して-	高橋 智	松戸市立総合医療センター 診療事務室
1-5-6-5	適切な病名選択を行うための情報管理について	山口 健司	神戸市立西神戸医療センター